

研究課題名：	ADL 維持向上等体制加算による病棟専従理学療法士配置の収支検討
所属(診療科等)：	公立昭和病院 リハビリテーション科
研究責任者(職名)：	安田 耕平 (主事)
研究期間：	2017 年 10 月 6 日から 2019 年 3 月 31 日
研究目的と意義：	ADL 維持向上等体制加算の施設基準に準じて病棟専従理学療法士が配置された南館 4 階病棟に入院した患者と、同一期間に病棟専従理学療法士配置前の本館 5 階病棟に入院した患者の ADL 維持向上等体制加算対象点数と ADL 維持向上等体制加算除外点数を調査し、ADL 維持向上等体制加算単収支を比較検討する。
研究内容：	<p>●対象となる患者さん</p> <p>2015 年 12 月 1 日から 2019 年 3 月 31 日までの南館 4 階病棟と本館 5 階病棟に入退院した患者を対象とする。</p> <p>●利用するカルテ情報</p> <ul style="list-style-type: none"> ・研究対象患者背景：生年月日（年齢）、性別、入院診療科、入院時主病名（ICD-10 による病名分類）、退院時転帰 ・入院から退院までの在院日数 ・入院後 15 日以上の上の在院日数 ・疾患別リハビリテーション実施日数 ・疾患別リハビリテーション実施単位数 ・入院から疾患別リハビリテーション開始までの日数 ・専従理学療法士非勤務日数 ・ADL 維持向上等体制加算に関わる事項 新規褥瘡発生患者数（DESIGNd2 以上）、入院時と退院時の ADL 点数（Barthel Index） ・ベッド稼働率 ・重症度、医療・看護必要度 <p>●研究方法</p> <p>対象期間の電子カルテシステムから入院患者の在院日数を調査。その中から ADL 維持向上等体制加算では除外される 15 日以上の上の在院日数、疾患別リハビリテーション実施日数、専従理学療法士非勤務日数を調査し、ADL 維持向上等体制加算対象日数から算定可能日数を後方視的に分析する。</p> <p>●利用する研究機関の範囲</p> <p>公立昭和病院、昭和大学大学院 保健医療学研究科</p>
問い合わせ先：	<p>【研究担当者】</p> <p>氏名：安田耕平（リハビリテーション科 理学療法士） 住所：小平市花小金井 8 丁目 1 番 1 号 電話：042（461）0052（代表） FAX：042（464）7912</p> <p>【ご意見・相談窓口】（臨床研究・診療内容に関するものは除く） 総務課 042（461）0052 内線 2247 受付時間：月～金 9:00～17:00（祝・祭日を除く）</p>

